

おはようございます。寒い日が続きますね、

さて今日22日は1年の中で特別な日です。知っていますか？

今日は冬至と言って、1年で最も昼間の時間が短い日です。こんな字を書きます。

明石市の今日の日の出は午前7時4分、日の入りは16時54分です。昼間の時間は9時間50分、夜は14時間10分です。夜の方が4時間20分も長いのです。反対に、1年で一番昼間が長い日を夏至と言いますが、これは6月の21日です。この日は昼間が14時間30分あります。ということは夏と比べて冬には最大4時間半も昼の長さが短くなります。これが冬が寒くなる理由の一つです。

ところで、日の出というのは太陽がどのようになった時を言うのでしょうか、

- ①太陽が少しでも顔を出した瞬間でしょうか
- ②太陽の中心が地平線を通じた時でしょうか
- ③太陽がすべて地平線から出た瞬間でしょうか

・・・正解は1番です。水平線から太陽が少しでも出た瞬間が日の出の時間です。

ついでに、日の入りは完全に太陽が水平線に沈んだ瞬間の時間です。

さて、冬至にはなんきんを食べる習慣があります。カボチャのことですね。最後に「ん」のつく食べ物を食べると「運」が良くなり悪いことを避けられるということでなんきんを食べたのですが、栄養も豊富なので寒さに負けなためにも良いことですね。また、冬至にはお風呂にゆずの実を浮かべて、ゆず風呂にはいります。これも寒い時には体が温まるのでとてもよいですね。昔の人は偉いですね。皆さんの家ではどうですか。

冬至は日本だけでなく、世界のいろんな国でも様々なお祭りや儀式をするようです。冬至は一年で最も夜が長いのですが、昔の人々は夜の闇の中で様々な悪魔が活動すると信じて、それを怖れました。だから冬至を境にして恐ろしい夜が短くなり昼間の時間が長くなっていくことを喜び、再び明るく暖かい春に近付いていくことを祝うようになったのです。

さあ、楽しい冬休みが始まります。皆さんは新しい年をどんな1年にするのか、しっかり自分の目標を持ってください。1年というと長いですが、まずは今の学年が終わる3月までに「これだけはやり遂げよう」ということを決めて、本当に実行しましょう。そして新しい学年になった4月にはさらに高い目標を持ってください。6年生は立派な卒業式をやり遂げて、中学校生活に向けての心構えをしましょう。5年生は最上級学年に向けて6年生からしっかり北っ子の伝統を引き継いでください。

ではどの学年の人も、休み中の交通事故には十分気をつけて、元気に3学期を迎えましょう。これで校長先生のお話をおわります。